



平成 23 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 内 田 洋 行
 代表者名 代表取締役社長 柏 原 孝
 (コード番号 8057 東証・大証第 1 部)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長
 後 藤 弘 治
 (TEL. 03-3555-4066)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 11 月 26 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました平成 23 年 7 月期第 2 四半期累計期間の業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 平成 23 年 7 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

(平成 22 年 7 月 21 日～平成 23 年 1 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	55,000	△600	△400	△500	△9 円 33 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	52,500	△1,800	△1,600	△1,500	△29 円 17 銭
増 減 額 (B－A)	△2,500	△1,200	△1,200	△1,000	—
増 減 率 (%)	△4.5%	—	—	—	—
ご参考 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 7 月期第 2 四半期累計)	54,173	△1,907	△1,426	△1,034	△19 円 30 銭

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成 23 年 7 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

(平成 22 年 7 月 21 日～平成 23 年 1 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	一株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	40,000	△700	△350	△200	△3 円 72 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	37,600	△1,700	△1,200	△700	△13 円 59 銭
増 減 額 (B－A)	△2,400	△1,000	△850	△500	—
増 減 率 (%)	△5.7%	—	—	—	—
ご参考 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 7 月期第 2 四半期累計)	—	—	—	—	—

3. 連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業を中心に企業収益が改善するなど一部で持ち直しの動きがみられるものの、海外景気の下振れ懸念や為替レート・株価の変動等、下押しリスクもある等、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、民間企業の設備投資動向の影響が大きいオフィス環境事業分野においては、遠隔会議システム・デジタルサイネージ等 ICT を含む空間構築ビジネスの拡大に注力しておりますが、いまだ主力であるオフィス家具の売上減少を補うまでに至っておりません。

加えて、公共関連事業分野においても地方自治体の財政の厳しさを背景に当初の予定を下回ったこと、情報エンジニアリング事業分野においても、地方圏のマーケットでの IT 投資が低調であったこと等から、当第2四半期累計の売上高は 525 億円（前年同四半期比 96.9%）となり、既発表予想に比べ 25 億円減少する見込みであります。営業損失は 18 億円（前年同四半期は 19 億 7 百万円の損失）、経常損失 16 億円（前年同四半期は 14 億 2 千 6 百万円の損失）となり、既発表予想をそれぞれ 12 億円下回る見込みであります。また、四半期純損失は 15 億円（前年同四半期は 10 億 3 千 4 百万円の損失）となり、既発表予想を 10 億円下回る見込みであります。

なお、平成 23 年 7 月期の通期業績予想につきましては、まとまり次第公表させていただきます。

4. 個別業績予想修正の理由

連結業績予想修正理由と同様、売上が不振であったことなどから、既発表予想を修正するものであります。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上